

第 5 回 宗像市総合スポーツセンター整備審議会
議事録（要点）（案）

日	時	平成 27 年 6 月 26 日（金） 15:00～16:00
会	場	宗像市役所本館 3 階 第 2 委員会室
出席者	委 員	榊原 西岡 梅田 大羽 北村 佐々木 鈴木 田崎
	事務局	【宗像市】福崎部長（市民協働環境部） 鶴部長（文化スポーツ担当部長） 【宗像市（文化スポーツ課総合スポーツセンター建設準備室）】 磯部理事兼室長 大塚係長 中村 【東畑建築事務所】八尋主管 西園

- 【凡例】 ● 行われた事柄
 ・ 事務局による説明の内容
 ◆ 審議による決定事項
 ■ 委員からの意見等

1 会長あいさつ

- 榊原会長があいさつを行った。
- 事務局から前回審議会の審議内容について説明を行い、内容の再確認を行った。
- ・ 前回審議会において、施設規模 1 万㎡については議会に対して説明・周知を行っていると説明した。この点について、施設規模を 1 万㎡とすることを議会が承認していると本審議会が誤解していないかということが 6 月議会ならびに議会特別委員会において指摘された。
- ・ 総合スポーツセンターの施設規模に関する議会への説明については、前回審議会の資料 6-1 を用いて、あくまでも既存体育館の面積と比較をしながら現在の市民ニーズや将来のスポーツの多面活用に対応するために必要な規模は 1 万㎡であると説明した。施設規模について議会の承認を得たということではない。施設規模等については議会特別委員会において現在も継続して審議されている。
- ・ このような状況下ではあるが、本審議会では、本市スポーツの更なる推進のために必要となる最善の施設規模・機能を備えた総合スポーツセンターの基本構想・基本計画案を策定していただき、答申をいただきたいと考えている。

2 前回議事録の承認

- ◆ 前回議事録（資料 1：第 4 回 宗像市総合スポーツセンター整備審議会 議事録（要点）（案））は、修正もなく、承認された。

3 議事

(1) 計画規模（概数）等について

- 「資料 2：前回審議会での意見に対する対応について」「資料 3－1：計画規模（概数）」「資料 3－2：アプローチ動線」「資料 3－3：建物構成比較表」「資料 4：目次」に基づいて、前回審議会での意見に対する対応について説明を行った。
- ・ 資料 2 は、5 月 22 日に開催した第 4 回審議会でもいただいた意見で、検討が必要な内容を一覧にしたものである。
- ・ 建物を貫通する動線を設ける考え方もあるのではという意見をいただいた。これについては、資料 3－3 で東西の入口を両方ともメイン入口と表現し、メインの入口を特定しないように修正している。さらに、この意見については、基本設計・実施設計で検討する内容として、「審議会からの提言」というかたちで基本計画の最後に入れるようにしたいと考えている。
- ・ バスによる来場者に対するエントランスホールの位置や規模については、こちらも基本設計・実施設計で検討する内容として、「審議会からの提言」の中で記載したいと考えている。
- ・ 計画規模の中で、会議室についても大きさが分かるように長さを入れた方がいいのではという意見に対しては、資料 3－1 の赤字部分のとおり、会議室の大きさを $〇\text{m} \times 〇\text{m}$ という表現で記載している。これに伴い、会議室の大きさを 250m^2 から 350m^2 に見直した。機械室、通路、その他の部分で面積を調整して、合計が $1\text{万}\text{m}^2$ になるようにしている。
- ・ 障がいを持った方への配慮については、資料 5 の 6. その他計画の中で記載している。
- ・ 器具庫からメインアリーナ、サブアリーナへの器具の搬入のしやすさ、外部からの機材の搬入のしやすさについては、これも基本設計・実施設計で検討することから、「審議会からの提言」の中で記載したいと考えている。
- ・ スポーツ情報の発信については、基本構想の「4. 施設整備方針」中の、「支える」スポーツの拠点づくりに「様々なスポーツ関連情報の収集・発信」と記載している。
- ・ 観客席からアリーナに直接降りられる階段の検討についても基本設計・実施設計で検討することから、「審議会からの提言」の中で記載したいと考えている。
- ・ 「資料 4：目次」についても前回提示しているが、若干修正している。目次から、Ⅴ. 計画案（建物構成）を削除している。削除した理由は、計画案（建物構成）は、資料 3－1 の「計画規模」の各スペースの面積を割り出し、トータルとして必要な面積を算出するための資料であり、今後、民間手法を導入し、PFI 等で事業を進めることも想定しており、事業者からの自由な提案を妨げることがないよう、資料 3－3 については基本計画の本編ではなく、資料編に入れることが望ましいと判断されることから、目次からⅤ計画案を削除している。
- ・ 目次の最後に、Ⅷとして、「審議会からの提言」を入れている。この内容については次回審議会でも提示したいと考えている。

＜計画規模（概数）等に関する意見＞

- 会長 計画規模（概数）等に関する意見を出していただきたい。
- A委員 資料３－１で会議室に関する記述を修正しているが、大会議室を20m×10m、小会議室を10m×5m×3室と大きさを既定してしまうのは設計を拘束してしまう。部屋の配置や柱割によっては必ずしもこの大きさにはならない。そのため、大きさを既定する記述はないほうがよい。その他の部屋については大きさを既定していないので、会議室だけ異質に感じる。
- ⇒会長 前回審議会での指摘は設計を拘束することを意図してはいないと思うが、大きさを既定する記述は削除いただきたい。
- ⇒事務局 削除する。
- A委員 資料３－２の中に「アプローチ動線の整理」とあるが、それを見ると東西両側からのアプローチがあるということが分かりづらいように感じる。西側からのエントランスだけだと解釈してしまう。書き方を工夫した方がよい。駐車場のあり方についても書き方を工夫した方がよい。その方が設計の際に多様な展開ができる。
- ⇒事務局 設計の自由度を高められるような表現に変更して次回審議会で提示する。
- A委員 資料３－３については基本計画から外して、参考資料とすることだが、私見を述べると、A案は大規模な大会を行った際のことを考えるとサブアリーナや多目的室が使いにくい。基本的にはB案がベースとなって、B案とC案の折衷がよい。C案の良い点は東西に通路が通っていて、２段階に分けた工事が行いやすいところである。観客席の配置は、観客が西側に避難することや一斉に観客が移動することを考えるとB案がよい。また、敷地の傾斜を考えると東側に開けるB案がよい。B案をベースにしながらC案を考えていくということを設計という視点から見ると感じた。それから、土を掘る量が多いということがあるが、各案ともここまで掘るのであれば大差はない。逆に、土を掘らずに今のグラウンド部分に建物を置く案も考えられる。
- ⇒会長 委員の貴重な意見なので議事録には残していただきたい。
- B委員 資料３－３のA～C案と新設する駐車場・多目的広場との位置関係について説明いただけるか。
- ⇒事務局 資料３－３は設計の自由度を高めるとために参考資料としている。新設する駐車場・多目的広場との関係を踏まえた計画というのは基本設計の中で検討していきたい。
- ⇒B委員 前回審議会の最後に敷地の模型等があれば建物と敷地との関係をイメージしやすいという意見があったが、そのような具体的な建物と敷地の関係や細かい内容は設計の段階で検討すると理解してよいか。
- ⇒事務局 その通りである。
- 会長 議事（１）の内容については一部修正があるものの前回審議会と今回審議会で議論が深まり、承認された。

(2) 構造計画等について

- 「資料 5：構造計画、設備計画、その他計画」に基づいて、構造計画等についての記述内容の説明を行った。
- ・ 4として構造計画、5として設備計画、6としてその他計画を記載している。
- ・ 基本構想やこれまでの審議内容を踏まえ、「利用者の安全の確保」や「障がい者も含めた全ての人が利用しやすい整備」、「省エネなどライフサイクルコストの低減につながる整備」、「周辺の景観との調和や環境への配慮を行った整備」といった、宗像市の総合スポーツセンターを整備する上で、また、今後、基本設計・実施設計を行う上で、書きすぎない範囲で、必要な内容を書いている。

<構造計画等に関する意見>

- C 委員 耐震性能の中で、耐震安全性分類Ⅱ類と記載されているがこれはどのようなものを示しているのか。また、周辺環境との調和の中で、建物ボリュームを抑えるなど遠景にも配慮した計画としますとあるが、他に分かりやすい表現があればと思う。
- ⇒事務局 官庁施設の総合耐震計画基準というものがあって、その中で、耐震安全性分類がⅠ類、Ⅱ類、Ⅲ類とある。Ⅰ類は防災拠点になるような建物で、地震が起きてもそのまま使えるような建物を示している。Ⅱ類は建物の部分的な破損はあるものの、構造体には問題がなく多少の手直しで使えるような建物で、避難施設に利用されるような建物を示している。Ⅲ類が一般的な建物を示している。以上のような大きな分類である。
- ⇒会長 「建物ボリュームを抑える・・・」に関する指摘は表現をもう少し工夫したほうがよいという指摘だと思う。
- ⇒C 委員 遠景という表現について、他の表現や補足がないかと感じた。
- ⇒事務局 他に分かりやすい表現がないか事務局で検討した上で次回審議会にて提示したい。
- A 委員 機械設備計画の中に、バドミントンや卓球などすべての屋内の公式競技に影響のない穏やかな気流を形成する空調方式とあるが、どの程度の気流、空調方式なのか。
- ⇒事務局 ボールやシャトルが影響を受けない範囲ということで、正式に具体的な風量の数値は決まっていないと認識している。そのため、大会主催者が一定程度の風量として判断すると考えている。空調方式として事務局がイメージできるのは輻射式の空調である。パイプ等を暖めたり、冷やしたりして間接的に空調するものである。そのような空調方式の提案を想定している。
- ⇒会長 それでは、「穏やかな気流を形成する」という部分の表現を変えるか。
- ⇒A 委員 気流の調整によって、ドームの野球場でホームランが出やすくなるという話があるほどなので、気流の調整というのは管理の問題も含めて気をつけないといけない。
- ⇒事務局 「公式競技に影響のない空調方式」というように表現を簡素化したいと思う。

- D 委員 災害時避難者支援機能に関して、施設を避難所として使う場合は、外部空間を炊き出しとして使ったり、仮設のトイレを増設したりといった利用が考えられる。そのため、建物だけでなく、外構への計画というのも考えておく必要があるが、それはこの表現に含まれていると考えてよいか。
- ⇒事務局 建物本体のことをイメージしていたが、ご指摘のとおり、災害時となると外構も含めた計画が必要となるので、担当部署である地域安全課と検討して次回審議会で提示させていただきたい。
- 会長 資料 5 は今回の審議会ではじめて提示いただいた資料なので、今回の審議会での意見を踏まえてもう一度精査して次回に継続審議としたい。

(3) 概算事業費について

- 「資料 6：概算事業費」「当日配布資料：総合スポーツセンター整備 財源見込み」「当日配布資料：宗像ユリックス多目的広場計画平面図」に基づいて、概算事業について説明を行った。
- ・ 総事業費は 62 億円を想定している。内訳としては、「建築工事費」が 44 億円、計算は平米単価 44 万円 × 1 万㎡としている。「設計費」については 2 億円を見込んでいて、この中には設計委託料に加え、工事監理委託料、設計意図伝達委託料も含んでいる。「備品費」は 2 億円を見込んでおり、「造成費ほか付帯工事」は 12 億 3 千万円を見込んでおり、この中には外構工事費と太陽光発電の整備費を含んでいる。
- ・ 「用地費」は、隣接する用地の購入費として 1 億 7 千万円を見込んでいる。「当日配布資料：宗像ユリックス多目的広場計画平面図」は用地買収を予定している隣接地を含めた計画平面図になっているが、用地買収を予定している土地の地権者に話をしている段階ではないので、仮という形で委員のみに配布している。造成範囲の広さのイメージをしていただくために配布しているが審議会終了後に回収する。
- ・ 当初財源としては、総合スポーツセンター本体の建築工事費に対しては、国の交付金になる社会資本整備総合交付金が 19 億 2 千万円、合併特例債が 22 億円の合計 41 億 2 千万円を見込み、また、造成費等に対しては、国の交付金になる社会資本整備総合交付金を 4 億 8 千万円見込んでいた。
- ・ 平成 27 年 4 月に国の交付金である社会資本整備総合交付金に関する法律が改正されたことに伴い、現在の建設予定地では、総合スポーツセンター本体の建築工事費に対して、国の交付金の 19 億 2 千万円が該当しないことになった。ただし、これに代わる財源としては、国の交付金である学校施設環境改善交付金の 2 億円を見込んでいる。
- ・ 現段階での財源としては、総合スポーツセンター本体建築工事費 48 億円に対して合併特例債 22 億円、学校施設環境改善交付金の 2 億円を、造成費、用地費等約 12 億円に対して国の交付金 4 億 8 千万円を見込んでおり、当初と比較して、17 億 2 千万円の財源が見込めない状況となっている。
- ・ これを踏まえ、必要な一般財源としては、総合スポーツセンター本体建築工事費に関するものが約 24 億円、造成費等に関するものが約 7 億 2 千万円、付帯工事に関するものが約 2 億円の、合計 33 億 2 千万円となる。
- ・ 特に、総合スポーツセンター本体建築工事費に関する一般財源約 24 億円については、

合併特例債を活用することにより他の起債を借りることができないため、民間資金を活用して整備を行う P F I 方式が採用できないか検討していきたいと考えている。

- ・ P F I 方式については、次回審議会の事業方式に関するところで詳しくご説明するが、P F I 方式で総合スポーツセンターを整備することになれば、民間が資金を調達し、それに対し、例えば 15 年、20 年といった期間の中で、市が民間に対して返済をしていくことになる。
- ・ 当初予定していた交付金約 19 億円が見込めなくなった関係上、資料 6 の表の下の※印に書いてあるとおり、場合によっては、造成費の縮小や、それ以外にも建物の規模の圧縮についても検討していくことが求められると考えている。

<概算事業費に関する意見>

■会長 答申を出す上で、概算事業費としてこの程度を見込んでいると把握するために示していただいているということだと思う。建築工事費などの項目についてもう少し細かく内訳まで示す必要はないか。

⇒事務局 基本計画の中で示す概算事業費としては、この程度でよいと考えている。

■A 委員 交付金がカットされて一般財源の負担が大きくなると P F I 方式を採る可能性が高くなる。そうなった際に、資料 3-1 の計画規模について事業者からクレームが出て大きく変わってしまうということはないか。

⇒事務局 17 億円が一般財源にまわるとするのは市としても負担が大きくなるので、場合によっては施設規模の圧縮等の検討となるが、本審議会としては、これからのスポーツ推進を進めていく上で最善の総合スポーツセンターというのを示さないと、民間資金の活用の調査も行うことができない。本審議会の中で審議いただいている施設規模 1 万㎡の計画をまとめることで次の段階に進むことができる。市長も、基本構想・基本計画と民間資金活用の可能性調査、および各コミュニティとの市民意見交換会の 3 つの取り組みを踏まえて最終的に総合スポーツセンターのあり方を決めたいと考えている。まず、施設の最善のあり方を示さないと市としても次の手立てを講じることが難しいということをご理解いただきたい。

■B 委員 財源の話しになると、本審議会が担うべきことなのかと疑問である。そのため、事務局から説明があったように、本審議会では総合スポーツセンターがどのようにあるべきかに留めて財源の確保については執行部で検討いただきたい。極端な話、規模の縮小についてはない話ではないと思うが、それを前提に本審議会で審議を行うと、よりよい施設をつくろうと知恵を絞っているところの腰が折れてしまう。財源に関する議論はここではしない方がよいのではないか。

⇒会長 概算事業費はこの程度であるということを答申の中に盛り込まないといけなないので、表現、書き方についてはこのようなかたちでよいということについてはいかがか。

⇒C 委員 概算事業費の書き方については、消費税率や建設工事費の高騰等々ということが書かれているが、予算としてこの程度になるということを総予算というかたちで示したほうがよいと思う。また、概算事業費の出し方については、

先ほど説明があったPFI方式や、さらには個人的な案としては別な敷地や建物の位置など考えられるが、そのようなことまで踏まえると我々の手に負えなくなるのでこのあたりで審議を止めるのがよいと思う。

⇒会長 予算を確保するための答申ではないので、市から提示された概算事業費を答申の中にどのように盛り込むかという観点での審議である。概算事業費の部分についてはこれ以上改めようがないように感じるのでこの内容で承認してよいのではないかと思います。

■会長 本日のまとめとしては、議事（１）の内容については前回審議会から継続して今回審議会でも審議され、一部修正があるものの承認された。議事（２）の内容については本日初めて出された資料なので、本日いただいた意見を踏まえて修正を加え、次回審議会に提示したいと思う。議事（３）の内容については、概算事業費についての書き方、表現についてはこの程度でよいということで承認された。

4 その他

- 次回審議会の審議内容の確認を行った。
- ・ 次回審議会では、本日いただいた意見を踏まえて修正を行い、最終的な基本構想、基本計画、資料編まで提示できるものをすべて提示して資料を説明したいと考えている。
- ・ 第6回審議会では管理運営方針、事業方式、事業スケジュール、審議会からの提言を新規の議題として提示したいと考えている。
- 次回審議会の日程調整を行った。
- ・ 次回審議会は7月10日（金）15：00～に決定した。
- ・ 改めて、日程の案内と審議会資料をお送りさせていただく。

5 閉会

【配布資料】

第5回 宗像市総合スポーツセンター整備審議会 会議次第

資料1：第4回 宗像市総合スポーツセンター整備審議会 議事録（要点）（案）

資料2：前回審議会での意見に対する対応について

資料3－1：計画規模（概数）

資料3－2：アプローチ動線

資料3－3：建物構成比較表

資料4：目次

資料5：構造計画、設備計画、その他計画

資料6：概算事業費

当日配布資料：総合スポーツセンター整備 財源見込み

当日配布資料：宗像ユリックス多目的広場計画平面図〔回収〕

以上